

## SDGs達成に向けた取組チェックリスト

## 【基本的な事項】

・期待レベルが「基本」の項目(黄色マーク項目)は、必須記載項目です。  
 ・期待レベルが「応用」の項目は、該当がある場合に記載してください。

様式第3号

カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項（例）】	期待レベル	・環境 ・社会 ・経済	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	年齢・性別を問わず、雇用、労働、教育に差別をしない体制を構築している					○			○		○						○	
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	経営トップがハラスメント講習を受け常に言動に注意している					○			○								○	
	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	労働基準法に準じて労働時間体制等、多様な働き方を許容する体制を整備して対応している								○									
	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	外国人労働者の雇用はしていないませんが、差別を行わず、国籍を問わない人材の雇用を受け入れる				○			○		○								
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）を職場環境の維持改善を徹底している			○				○										
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	経営トップが従業員への声掛け、食事会を通してメンタルサポートをしている		○															
	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	LGBTQなど多様な人材が差別されることなく活躍できる職場環境を目指す				○			○		○								
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会	従業員へ健康診断を推奨しており、有給休暇以外に別途休日を与えている		○					○		○								
	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済	従業員のスキルアップ、人間性の向上を目的としてセミナー等に積極的に参加させていく			○				○		○	○							
	【雇用形態にかかわらない公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済	雇用形態に関わらず労働同一賃金等の原則に従っている							○		○								

11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	フードロス・資源の再利用に努めている								○	○	○	
12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	省エネ型の冷凍庫・冷蔵庫・エアコン等を利用している						○			○		
13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	電気料金をチェックして節電に心掛けている					○			○	○		
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	法令で規制されている有害化学物質を把握し使用料の削減に努めている		○		○			○	○			
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	環境に配慮した経営を行い生態系に悪影響を及ぼさないよう努めている				○						○	
16	環境 【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境	水の無駄使いはせず節水に気をつけている				○							
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境			○		○	○				○	○	○
18	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境	自社HPを通して環境取組について情報を開示している									○		
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境	大学や企業と連携し再生可能エネルギーの検証をしている					○				○		
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境	バイオマス原料を利用した商品の調達を推奨している									○	○	○
21	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境	3R（リデュース・リユース・リサイクル）活動をスローガンに経営をしている				○			○	○	○	○	
22	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	汚職・贈収賄を禁止する行動規範を日頃から従業員に教育している											○
23	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	不正競争行為に関与しない行動規範を日頃から従業員に教育している											○
24	公正な 事業慣行 【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	商標登録の申請を行っている					○	○					
25	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	個人情報に対する基本方針を定め情報管理の徹底を行っている											○
26	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会												○
27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	応用	社会					○		○	○	○	○	○	○

28	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	自社製品の安全性を確保するために規格書を作成している			○							○	
29	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	顧客に良い商品を提供するために原料の衛生面を徹底している							○				
30 製品・サービス	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境	バイオマス等の環境に配慮した原料を扱い商品の開発を行っている					○				○	○	○
31	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済	ワイン搾汁残渣の廃棄ゼロを目標に商品の開発・協業を進めている	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32 社会貢献・地域貢献	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	CO2の削減、持続可能な社会へ廃棄されていた原料をアップサイクルしている			○				○	○	○	○	○
33	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	障害者との協創、コロナ過では除菌剤・マスクの寄付を行った			○					○	○	○	○
34	【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用（地産地消、地産外商）を行っている	応用	環境、社会、経済	地域資源をバイオマス化してコップ・皿など日用品を製造して地域で消費する					○	○	○	○			
35	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している	基本	社会	コンプライアンス研修を行っている											○
36	【内部管理体制】 ・経営理念（及びSDGsとの関係）・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	SDGs研修を行い従業員の理解を深め経営目標の指針にしている						○	○				○
37	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会												○
38 組織体制	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会	環境に配慮したRe-wine事業部を設立											○
39	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済												○
40	【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR（Corporate Social Responsibility）の取組を進めている	応用	環境、社会	CSRセミナーの参加											○
41	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会	ステークホルダーとの企業訪問、情報交換、食事会等で意見交換をしている										○	○
42	【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済							○	○	○			○

#### 【その他独自に行っている取組】